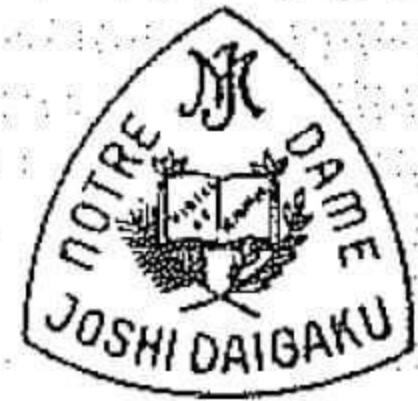




マリアン

第25号

発行
ノートルダム女子大学
同窓会
平成7年4月20日発行
マリアン
京・左京区岩倉幡枝町628
電話 (075) 701-9149

同窓会誕生三十周年

記念総会を前にして



会長 磯野高子
(2E川田)

皆さまお元気ですらっしゃいますか。

一月の阪神大震災で被害におあいになった方、ご家族、お知り合いをなくされた方々に心からお見舞いとお悔やみを申し上げます。

さて今年、私もノートルダム女子大学同窓会は誕生30周年を祝います。もちろん毎年毎年、それぞれに貴重なときを積み重ねて参りましたが、30周年はやはり一つの節目と申せましょう。この節目を記念する意味からも、今年の総会は十数年ぶりに母校で、新しいユニソン会館をお借りして行います。ご案内をご覧下さい。

昨年10月に竣工をお祝したユニソン会館には昨年の総会で皆様のご承認を頂戴して寄付申し上げたカリオン・ベル「ノートルダムの鐘」一対が塔に、ステージ幕が体育館兼大ホールの舞台にかかっております。そして大学から三階に調度品つきの同窓会室を頂戴いたしました。窓からは大文字山が美しく見える明るい部屋で、大学側のご厚意に感謝するのみでございます。

また同窓会では従来からの活動に加えて、母校に新しく国際交流委員会(代表Sr.セリーン)が設置されたのを機会に、「国際交流ボランティア」(9ペーシをご参照下さい)の活動を開始いたしました。昨年11月には19名の同窓生に、母校に研修に訪れた外国人留学生24名の三泊四日のホームステイを引き受けていただき、スタートを切りました。今後の活動にぜひご協力下さいませ。

五月の母校での総会には、皆さまどうぞお誘い合わせの上、なつかしいお顔を見せに、見に、そして母校の変化・発展を実感しにお出かけ下さいませ。お待ちしております。

最後になりましたが、この総会をもちまして私は会長のお役を退かせていただきます。新しい時

代への模索を始めたこの二年間に皆様から頂戴したご支援に心から感謝いたしますとともに、31年目の新たな一步を踏み出す同窓会と新役員にも皆様のご支援とお力添えをお願い申し上げます。



♡ 祝 御入会 ♡

本年度は、英語英文学科二二二名、生活文化学科八九名が三月九日にご卒業になり、同時に第三十一期の同窓会員となりました。ご入会を心より歓迎いたします。本年度三十一期の学年委員は次の方をお願いいたします。

英語英文学科 森口明美
谷 昭美
生活文化学科 景山由貴

ノートルダム女子大学

同窓会の皆様方へ

名誉顧問
学長

水越 治



七、〇〇〇人の同窓会の皆さんは、それぞれ健康で活躍されていることと存じます。衷心よりお慶び申し上げます。

お聞き及びの事と思いますが、昨年10月1日、本学にユニソン会館が竣工し、併せてその周辺環境の整備が完成致しました。本学キャンパスでは、昭和56年4月に新館が、平成3年7月に別館が新築され、そして残された西南の一角にあったアネックス（学生クラブ）の場所に総床面積約8、000㎡の今回竣工のユニソン会館が建築されたこととなります。したがって本学のキャンパスはすっかりその容貌を一新しました。

このユニソン会館には、クラブボックスなど学生の厚生施設、文化行事などにも使える体育館大ホール、近代的なヘルストレーニング施設、社会学習センター、会議室や教員研究室などが整えられています。

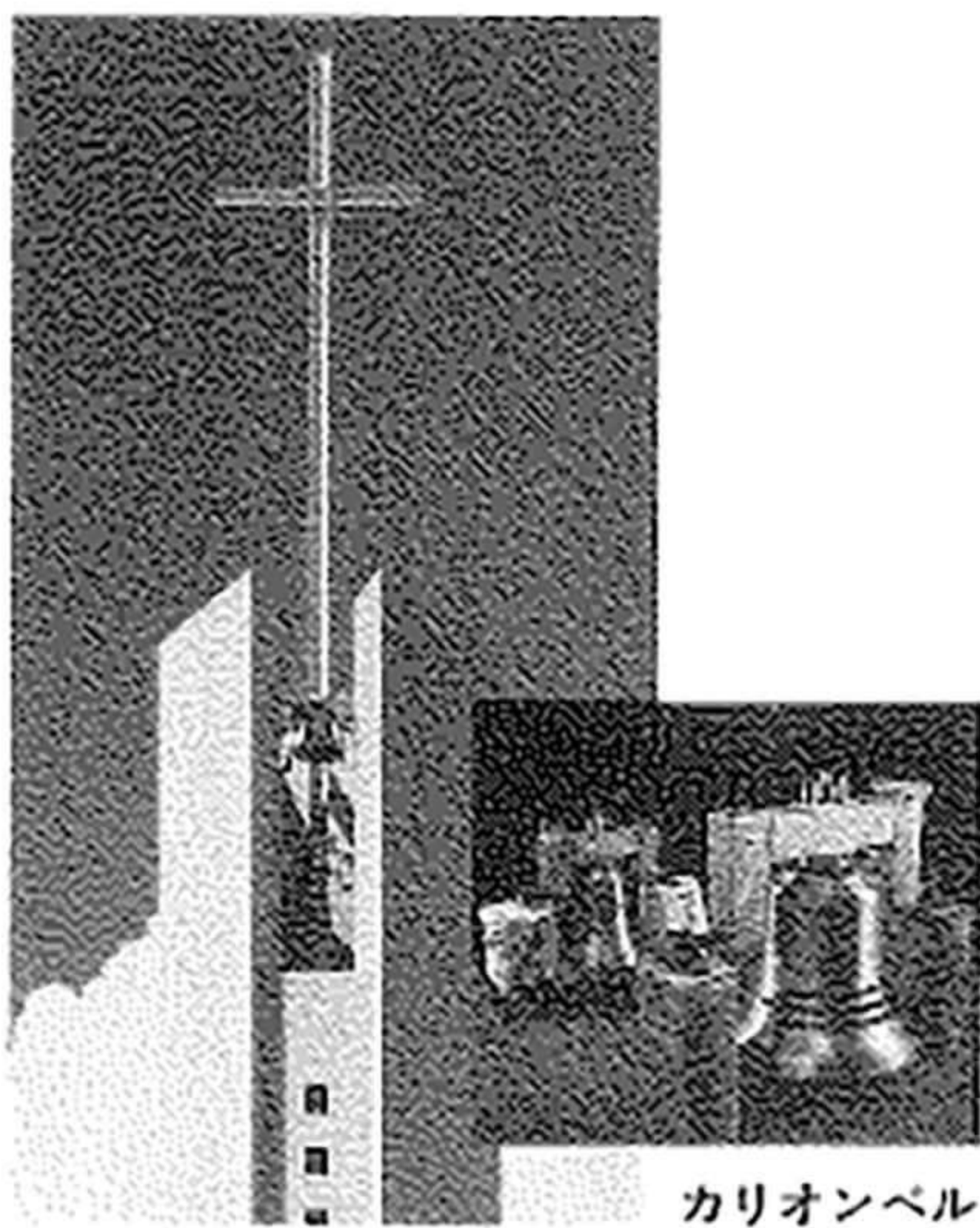
学生諸君が4年間の学生生活を楽しく過ごし、各々の人格形成に役立たせるように各クラブボックスや防音室になった大小音楽室、キッチン、シャワー、ランドリーマシーンなどの整備された合宿室などの学生厚生施設はすべて空調設備付きです。第二に、体育施設として、体育館とともに、大学としては類をみない超近代的なヘルストレーニングセンターを配置したこと、第三に、会議室などを整備するとともに、近い将来に大学がかかえるであろう新たな計画のための教員研究室などのスペースを確保したこと、第四に、大学を社会に解放するために社会学習センターの場を設置したことなどが特色になっております。

ご承知のように「ユニソン」とは調和の意味です。この時代は、東と西の調和、北と南の調和を始め世界と日本、社会と個人、自然と人類、異な

る文化の調和等々あらゆる相対するものがそれぞれの相手を十分に理解し、相ともに共生すべき時代で、これはまさにカトリックの哲学の原点に通じます。このため、カトリックの大学のシンボルとしてのノートルダム塔も建ち、芝生の前庭には、日本庭園と茶室が整備されて東西文化の調和を願うなどユニークな大学キャンパスとなりました。

今年の同窓会の総会は、ホテルではなく、ユニソン会館を中心として学内で開催を準備されていますが、是非ともご出席になり、すっかり変貌を遂げたノートルダム女子大学をご覧頂きたいと思えます。

なお、ユニソン会館竣工に際して同窓会より、オランダに発注され、ノートルダム塔の塔に取り付けられた一対の鐘および大ホール舞台の搬入を寄付頂きました。この件に関して、遅くなりましたが厚く御礼申し上げます。（平成7年1月）



カリオンベル

総会へのご案内

日時 5月28日(日)

10時～3時

10時～11時 受付・ユニソン会館見学

11時～ 総会開始

場所 ノートルダム女子大学内

ユニソン会館(スリッパ持参ノ)

会費 大人 7,000円 (京都宝ヶ池プリンスホテルよりケータリング)

子供 1,000円 (ベビーシッター有)

今年の総会は、昨年10月竣工されましたユニソン会館で開かせて頂く事になりました。総会後の企画として、懐かしい学内や卒業以後すっかり変わった部分等を見学させて頂く学内ツアーを準備致しました。特に先日完成しましたユニソン会館は外観は勿論の事、思わず「又、通学してみたい」と思わせる素晴らしい設備ばかりです。

懐かしい顔と懐かしい建物の中で学生時代にもどってのお話し合いは如何でしょうか。

総会は11時からですが、10時より受付けを致しておりますのでユニソン会館見学希望の方は11時までに各自、ご自由にご覧下さい。本館・別館・新館は午後にご覧頂きます。

皆様 ぜひご参加下さい。

心よりお待ちしております。

担当 14期生一同

平成六年総会報告

会長 磯野高子

平成六年五月二十二日(日)午前十一時半～午後三時前まで、京都宝ヶ池プリンスホテルに於いて同窓会総会が開かれました。十六人のシスター、先生方をお迎えし、同窓生九十人が集いました。委任状は一、三四十通届きました。

ちょうどこの日はキリスト教会の聖霊降臨の大祝日に当たり、それぞれの思いを込めた黙祷を捧げたあと、会長、学長のご挨拶に続いて事業報告、会計報告、会則の改正案ならびに新年度の予算案(ユニソン会館へのお祝いを含む)の承認をいただきました。

また、ボランティア・グループからネパールとインドの教育援助金としてそれぞれに二十万円の寄付金を頂戴し、それに大学祭参加バザーの売り上げ金二万二千二百二十円ずつを添えてSr.ジーン・シュミッドに贈呈いたしました。

総会後は十三期生の企画によるハープとフルートの美しいコンサート(演奏者は京響からご紹介いただいた乾ありささんと長井茅乃さん)と、先生方のちょっとしたいい話を題材にし

たクイズを楽しみ、またボランティア・グループのバザーも好評で、学歌斉唱の後、おかげさまで盛会のうちに終わりました。

役員一同心から感謝申し上げます。

○本部役員の改選について

左記の役員は今年度をもって退くことになりました。

会長 磯野 高子(川田2)

副会長 辻 百合子(岩越2)

会計監査 垣田加代子(瀬川6)

書記 小林 和美(釜倉10)

庶務 枝川美千代(中村8)

新役員候補者は次の方たちです。

総会において承認されますので欠席の方は委任状をお願いします。

会長 家村 悦子(上登野4)

副会長 高木 里美(小坪3)

会計 岩本万知子(後藤8)

田辺 清美(石井12)

会計監査 今井喜代子(福富3)

書記 松本美佐代(鳥原3)

荒瀬 忠子(藤野4)

庶務 柿谷 初子(赤井6)

小笹 依子(島津6)

西村 寛子(大鳥良子11)

中田由利子(小谷13)

中島 克子(長谷川1)

マリアンハウス
運営委員

ごあいさつ

顧問 シスターセリーン松本

「お早ようございます。気をつけて歩いて下さい。左の方を通って下さい。」一瞬何の挨拶かと思った。何か事故があったのか、或は工事でもしているのかと様々な考えが足早に改札口を通る私の脳裏を過った。何もない。通勤ラッシュの怒濤のような人波が押し寄せて来るだけ。私は左側の狭いスキ間を危うくぶつかりそうになりながら、縫うように通り抜けた。その途端、「ああ、このことなんだ。気をつけて」とは。あの駅員さんの挨拶がもう一度、とても暖かく私の胸に響いた。

このちよつとしたいたわりの親切な言葉は、その日一日の快いエネルギー源になりました。多くのものが機械化している現今、心のこもったひとことは身にしみてうれしいものです。私も人にさりげないちよつとしたことばをかけられる心の余裕を持ちたいと思います。その時交わす挨拶はひよつとすれば、最後のことばになるかも知れないのですから。

「お早ようございます」と、私を知らないのに元気よく挨拶を返してくれる小学生。道順を尋ねると、わかりやすい場所までわざわざ同行して教えてくれる人。愛想よく説明してくれる店員さん。確かに、心して聴けば快いことばは交わされていきます。ただ、聴いていないだけなのかも知れません。前後左右のことにすら気づかず、あくせくしている私。声をかけられてびっくりしたように人に気づき、しかし、挨拶はそこそこにあたふたと去ってしまうことがよくあります。思い通りにならない時にいらいらし、秒刻みとまではいなくても分刻みのスケジュールに追われ、かろうじて時間に間にあうことで精一杯、人の話にはこれ以上耳を傾けないと心を閉してしまう。残念ながら未だにこれが毎日の現実です。これでは人の優しい囁きは聴けない筈。自分の心に優しくなる余裕、自分の行動に愛がこもっていないければ、どうして人に平和や喜びを分かち合えましょう。「やさしさのないところに平和はありません。愛のないところに喜びはありません」(ジーグラー二六四頁)とマザーテレジアはいみじくも仰していました。

同窓会の皆様へ

前学長 シスターメリーマイクル田代

皆様お久しぶりです。いかがお過ごしでいらっしゃいますか。この度の震災で被害にあわれました皆様に心よりお見舞い申し上げます。早いもので皆様とお別れしてから二年過ぎましたが、皆様のことは常に懐かしく思い出しております。

私のおりますボルティモアはその昔ノートルダム創立者マザーテレジアがドイツからアメリカに到着後暫らく滞在されたゆかりの地でもあります。この市の北部にカレッジジョブノートルダムがあり私はその中に約四十名のシスターズと共に住んでおります。

キャンパスは本立も多く起伏もあり中々美しいところで、リスもあちこちに見え隠れし愛らしい野兎の姿を見かけることもあります。お隣がイエズス会設立のロヨラカレッジで図書館は両者の共用です。ちなみにこちらのNDカレッジはアメリカ最古のカトリック女子大学で来年には創立百年を迎えます。

当地に到着後私はワシントンDC

のカトリック大学や近くのセントメアリーセミナーイで研修にいそしんでまいりました。セミナーイは神学生対象ですから私はこれでも紅一点というところでしょうか。ほかに最近インディアナ州のグレンジウェイテオロジカルファウンデーションのプログラムも始めました。六十プラスαの手習いというところでしょうか。あれど気持だけは往年の学生時代と同じつもりで何とか努力を重ねております。

さらに修道院では何かと当番もありますので私も不慣れながら時折料理の当番などを引き受けたりいたします。勿論皆様のようなベテランの足元にも及びませんが、結構よい気分転換になり楽しんでおります。

どうか皆様におかれましてはそれぞれの場でノートルダムの精神を心に新たにしながら毎日を過ごされましますよう念じております。神様の祝福が皆様の上に豊かにありますように心よりお祈りいたします。



シスターメリーヘレン(左)と共に

ノートルダム女子大学の近況

学長 水越 治

同窓会の大多数の皆様方に、大学の現状などをご報告する場がありませので、この機会に、近況などを紹介しておきます。

日本では、第2次ベビーブームの18歳人口のピークが2年前に過ぎ、今後約18年の間に大学入学対象人口は、ピーク時の205万人から約70万人減少します。この様な背景のもとで、大学は量の整備から質の整備に移ることになりました。

一方、大学への進学率、とくに女子のそれが著しく上昇を続け、大学の教育はエリート教育を離脱し、大衆教育の特性を示し始めました。

豊かな時代を背景に、経済が活性化する時代の間に、女性の社会進出や結婚年齢の上昇など様々な時代的狀況が生まれており、かつてと異なっ、女子大学卒業生の就職が一般化してきております。

わが国では進学という大きな目標のため、幼稚園も含めて、小、中、高等学校に至るまでの時代に独特の状況を示しています。学校が教育の主体なのか「塾」が教育の主体なのか

かわからない状態になっていることはご承知の通りです。

従来であれば、大学に入って初めてこのような進学に関する重圧から解放され、それにともなう大学では自由に個性を伸ばせる教育が出来るわけですが、就職という新たな課題をかかえると、大学といえども教育のあり方を再検討しなければならぬことになってきております。最近の社会が大学卒業生に求める条件は色々ありますが、英語などの語学力に加えてコンピュータの操作能力が求められていることはお気づきの通りです。文学部のみならずにおいても既存の体系を広げなければなりません。文学部では例を見ないような高度設備をもったコンピュータセンターと実習施設を別館に整備し、コンピュータの幅広い教育を今年度から取り入れておりますのもこの様な時代的背景のためです。

英語に関しては、本学では一般に一定の評価をすでに与えられているようですが、さらに向上を期するため、ニューヨークに本部のあるCIEE(国際教育交換協議会)と連携し、今年の夏休みに、短期海外研修の機会を広げます。また一方では、外国人留学生の受け入れを具体化する

る必要上、事務局に国際交流室を新設いたしております。昨年11月には、東京に留学にきている22名の外国人

留学生を4日間京都に受け入れ、日本文化の研修を行ない、学生同士の交流の機会を深めました。またその時、22名の留学生は、同窓生の方々のお宅にホームステイを受け入れて頂きました。このように様々な形で国際交流を活性化して、学生諸君が英語に親しみをもち、英語の勉強を通じて、国際感覚を身につけ、異なる文化との交流を考える動機づけを図っているところです。新館に整備されているLL(ランゲージラボ)やAV(視聴覚教育システム)の新しい装置も役立ちつつあります。その他本学では、日本の大学教育のサンプルをつくる意気込みで様々な取組みを具体化しております。

ユニソン会館内に大学では考えられないような設備を取り込んだのもその様なねらいです。とくに特色を強調したヘルストレーニングセンターはその典型です。女性の平均寿命は、戦後間なしの頃54歳であったのが今や82歳を越え、世界一の長寿国になりました。しかし一方では、骨粗鬆症など寝たきり老人などの暗い影もともなっており、女性の健康問

題は大きな社会課題となりましたが、その抜本的な解決は、心身の完成する20歳前後、すなわち女子大学の4年間が原点になるはずで、文部省の協力を得て、大学における保健体育を健康管理と体力トレーニングの面から抜本的に見直すという大きな夢をユニソン会館に託した訳です。またこのシステムは同窓会などにも開放します。

そのほか、大学の基本構造を整理、大学の教育理念の教育の場での実践、学生が学習し易くするための講義概要(シラバス)の整備、教養教育の整備充実、国際交流の活性化の対応、クラブ活動など学生生活への配慮、図書館機能の近代化など幅広い領域で21世紀に向けてのノートルダム女子大学の発展を視点にいれて積極的な取り組みを進めています。また将来を展望するとき大学院の設置も考えるべきと準備を始めています。

以上、大学の近況をご報告致しておきます。皆様方のご自愛をお祈り致します。



「関東支部だより」

日向 節子 (9E西村)

まず始めに、この度の阪神大震災にみまわれた同窓生の皆様に心よりお見舞い申し上げます。関東支部とはいえ会員のほとんどが関西出身です。現実を見るにつけ心痛めております。一日も早く被災地の人達が安住できる様、復興される事を心よりお祈り申しあげます。

関東支部は三百余名の会員がいます。エリアも東京を中心に一都六県と広範囲です。幹事は、卒業年度順に二年毎の持ち廻りで、平成六、七年度は、九期生が担当する事になっております。支部活動の中心は、「名簿作成」です。各学年委員との連絡を密にと心がけてはいるもののどうしても不備、欠落が出てしまいます。これからの課題には、「信頼度、密度の高い支部名簿作成」があります。年を追う毎に良い物になる事と思えます。

本年度の一番大きな企画は、秋に催される新宿ヒルトンでの関東支部同窓会です。学長様にも御来席を仰

ぎ、お話を伺いしながら楽しく、都心のホテルでゆったりした時間を持って頂くと思っています。多数の御参加をお待ちしております。

当支部は、もともこの地に在住という方々が少なく結婚を機にこの地に来たという方々が多数を占めています。始めての土地で不安な時、同窓の友人、先輩達との出会い、ちよつとした会話で救われてきました。その為にも、お互い近況を知らせ合い、各学年同志、又関東支部会員全員これからも大いに親睦を深めてゆきたいものだと思っています。

本年度の幹事は左記の通りです。

支部長 日向 節子 (9E)

会計 松平 啓子 (9E祖父江)
役員 津森万起子 (9E鏡原)

西門 裕子 (9C森田)

宇治田はま (9E石原)

森田 夕子 (9E武藤)

白神 佳子 (9E水取)

笹田 千慈 (9C大櫛)

皆様からの御意見、情報をお待ちしております。また転勤などで退会される方は役員までご連絡下さい。

「中部支部です。」

いっしょく！

松井 葵 (2E梅原)

中部支部は発足して七年、シスター・セリンから「こじんまりと、よくまとまった中部支部になりましたね」というご感想を頂けるまでに発展しました。これからはその中に「充実した」がつけ加えられるように努めたいと思っています。

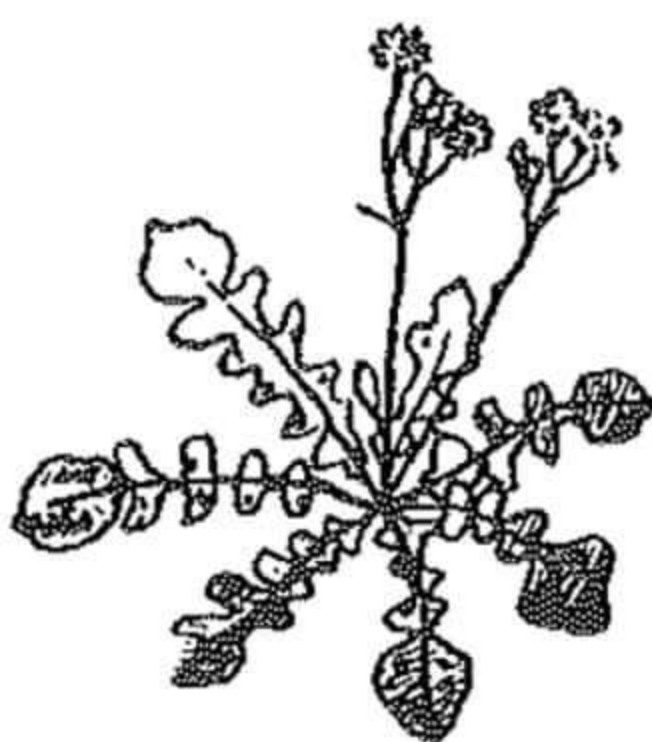
学んだ時期は違っても、京都のノートルダムで学生時代を過ごしたという共通項を持つ私たち中部地方に住む220余名、人数が少ないという特性をいかし互いの連帯をより深めたいものです。一人ひとりがこの地方でキラッと輝く存在でいられたら素晴らしいことです。

私はこのお役を引き受けるとき、

“Giving is Receiving.” という文化祭のテーマを思い出しました。もう三十年近く前のことなのに……京都でまかれた種は各地にひろがり、早いか遅いかの差があってもいつか芽生えるようです。このように自覚がなくても、私たちの心の中にしっかりと根付いたノートルダム精神を基盤

に、同窓生のタテ、ヨコの交流を一層はかりつつ、私たち一人ひとりが充実し豊かな気持ちで日々を過ごし、なおかつ輝く存在でいられたらと願います。聖書研究会はすでに軌道に乗っています。新たな手芸を中心にしたボランティアグループも生まれかけています。その他に中部支部として何ができるのか、どうすればよいのか、いま四人で知恵を出しあっている所です。

これからの二年間、中部支部は
支部長 松井 葵 (二期生)
副支部長 加藤真理子 (二期生)
書記・広報 杉浦木綿子 (四期生)
会計 秋田登茂子 (十期生)
このスタッフで担当することになりました。



先生方ご近況

Sister Joan Moorhem



Thank you for this opportunity to re-connect with you in this way! My friends in Japan are often in my thoughts, especially these two weeks since the earthquake in Kobe. I feel sad and helpless when I think of the human and material losses there.

This April it will be eleven years since I've been back in the U. S. A. I am working with abused women at the Women's Crisis Center of Metro-East (St. Louis area). We are an agency that provides safety and support to women who have been physically, emotionally, or sexually abused by an intimate partner. As a counsellor there, I meet women individually and also organize support groups. It is a privilege to walk with these women as they struggle to free their lives from abuse.

I know that you, too, each in her own way, are working to create a non-violent future for our world.

「教えられたり教えたり」

教授 住田幸次郎



教師として性格・能力いずれの面からみても不的確な者が、ND大で長くお世話になっているのは一種の奇跡と思われます。この奇跡の要因の最大のものは、その年その年に学生さんたちから直接間接に教えられたり学んだりしたことと考えています。「教えることは最良の学び方」という諺のように、拙い教え方の試行錯誤の過程で、勉強不足を間接的に指摘されたり、工夫した教材がさっぱり理解されず独演に終わったり、テスト成績が芳しくないのは私と学生どちらの勉強不足かわからなくなって自信をなくしたり、学生の皆さんに本当によく勉強させられたものだと思います。卒業論文ゼミでは特定の学生に用いて非常に有効であった方法を、別の学年のみかけ上は似ているケースに適用してみると二匹のどじょう（鱈）はいなかったり、毎年毎年皆さんたち卒業生が私の

教育実習につき合っていたいただいているのと同じです。表面ではえらそうにしていますが、中身は反省と無力に悩み続けているのが実情です。この場を借りて少々本音を洩らしました。授業以外の公務においても、私は卒業生の多くの方の協力をうけて感謝していますが。

「寄宿舎舎監としての思い出」

助教授 S. メリーグレイス和田



私が女子大の寄宿舎舎監として大学に参りましたのは、今から27年前になります。ちょうど第七期生が入学された年でした。それから6年間、毎年3月になると四年間寄宿舎で過ごされた四回生たちと名残りを惜しみつつ別れ、4月に入るとまた高校生の雰囲気から抜けきれていない新入生たちが、色々の地方からどっと集まってきて、寄宿舎が再び賑やかになるのです。

振り返ってみますと、当時はまだ日中の外出の際も、「外出届け」が必要な時代でした。小さな用紙に、行き先を書いて出すのですが、皆が最も愛用していた行き先が、たしか資料館であったと記憶しています。もちろん、北山のあの府立資料館以外にも「資料館」と呼んでいたようです。また、年間を通して色々な行事が寄宿舎内で催されていましたが、その中で今は消滅していると思われるものを一、二取り上げてみましょう。

[おばけ大会] 年に一度、「ハロウィン」のお祝いの頃、寄宿舎の建物を一周するコースで、いわゆる、お化け屋敷の肝試しみたいなものがありました。その頃はたくさんのシスターズも参加していましたが、時には、シスターに逆に脅され、お化けさんの方が「きゃー!」と悲鳴を上げたりしていました。

[生きたロザリオ] 10月はロザリオの月といわれていますが、中庭で、噴水を囲んで、寄宿生が一列にずらりと並び、一人一人が生きたロザリオの玉となって、「ロザリオの祈り」を唱え、聖歌を歌いながらマリアを讃える、夕べのひとときがありました。中には、自分は玉にならないで、三階のポーチから、「とてもきれいよ!」と楽しんで見物していた人もいたとか。……その他、母の日とか、クリスマスのお祝い、等楽しく愉快的ひとときを過ごしたことは、いつまでも良い思い出になったことでしょう。

4年間の寄宿舎での共同生活を通して、みなさんそれぞれ、楽しいことや辛いこと等、様々な経験をされたことと思いますが、共に過ごされた仲間たちとの友情が卒業後も、ますます深まっていられるのを見て、私も大変嬉しく思っております。

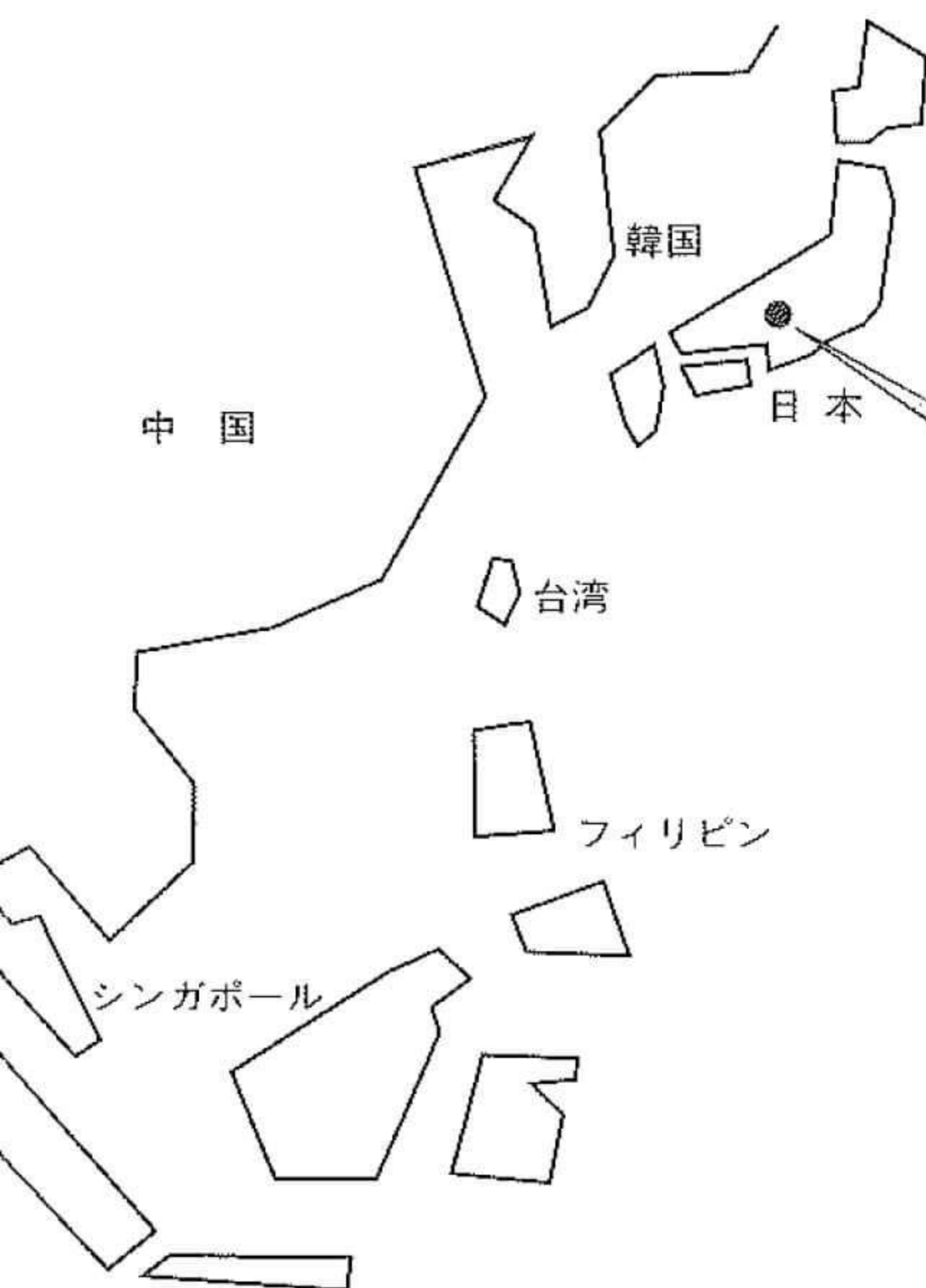
イ ア 活 動

国際交流留学生を受け入れて……

奥野由喜子 (10E 尾上)

夜10時、「ただ今！」泣き出しそうな妙な顔で我家のジェニファー嬢が、大学より戻りました。心配していた私が「遅かったね」と声をかける間もなく、私に飛びつき、泣きながらの大笑いを始めます。門の呼鈴などないアメリカ人の彼女は、我家と隣家を間違えている事など考えもせず、門扉を開け、元気のいい足音と共に玄関のドアを、パツと開け「ただ今！」とやったそうです。それも二軒も……。間違えられた隣人は、夫の帰宅とばかり思い出迎えると、そこには白人の若き女性が立っていて、夢を見ているのかと我目が信じられなかったそうです。この日は、一年中で、最高に笑った日となり、御近所にも大いに刺激を与えました。銃の心配のない日本の平和な光景です。

夜遅くまで、女性のこれからの生き方、仕事のこと、彼女の生いたち等、喋べる内容はつきず、学生時代に戻った様な楽しい日々を私にプレゼントしてくれ、私の可愛い妹(娘)は、東京に戻りました。



手芸ボランティアますます活躍中

毎月2回のボランティア活動に参加し始めて3年余になりますが、自分の生活のサイクルの中で、すっかり定着するようになりました。

手芸好きな人達の集まりだけあって、毎回色々なものが出来上がっていきます。バザーで、現金という形に変わるときは、喜びもひとしおです。

ボランティア活動に関心があっても、どういう形で行動すればよいかわからなかったのですが、自分の好きなことでそれが果たせました。

岩倉という足場が悪いところですが、先輩の車に同乗させていただき、気楽に出かけます。さて、次回は、どんなものが出来上がるか、胸はふくらみます。

井上聖子 (12E 大井)

「希望の家」でのボランティア

約40年前も前から我N.D.生がボランティア活動をしてきた地域、東九条は、「繁栄の恵み」の輪の外に押し出されたというより、繁栄構築の犠牲となったと言っても過言でない方達が多く居住する地域である。今の日本にあつて、その住宅状況はかなり悪く、密集する家屋の中には、私達が戦後数年にしか見かけたこともないような所もある。ガス、上下水の敷設状況も悪い中で、70才以上の独居老人の食生活は思わしくない。「希望の家」で始められた配食サービスは、最近漸く市からの援助も得て軌道にのつてはきたものの、更に老人ホーム建設中とあつては、人手不足の問題は深刻。

我同窓生7000人が学び舎で得た筈の「徳と知」の泉——恵まれていたからこそ汲めたその水を、今、渴いている人達と分ち合ってみてはどうでしょうか。又、同情のレベルのみでの参加ではなく、そこに確かにある社会の歪みとその原因を、身近に識る機会を得ることにより、平等に分ち合っている社会を造る一端を担ってみてはどうでしょうか。

荒瀬 (4E 藤野)

助	送 り 先
1,000円 (毎月ですが、何ヶ月でもまとめて送れます。クレジットも可) 例えば、毎月1,000円ずつで500円ずつにします。は一人が連なって下さい。いくらでも。	郵便振替 01030-2-34889 加入者名 シスターズ・シュミット A、Bのいずれかを明記して下さい。最初にご送金いただくときには、お名前とふりがなを添えて下さい。 定期援助の場合…2回目から会員番号をお書き下さい。郵便振替は現金書留より安いです。払込み用紙は郵便局でもらってください。(手渡し可)
物語などのご	郵便振替 京都3-59123 ノートルダム教育修道女会 ネパールサポート事務局 マリアンハウス

ボランティア

国際交流ボランティアについて

Sr. セーリン松本

ノートルダム女子大学に国際交流事務室が開設されました。留学生の送り出し、受け入れ、海外からの客員教授の招聘、その他、大学のキャンパスを活性化しキャンパスを海外へと広げ交流を盛んにする企画をするためです。同窓会の皆様には、ホストファミリーになっていただいたり、必要なところで出来ることを助けていただきたいと思います。ボランティアの必要な時には呼びかけられるように、国際交流に興味のある方は、あらかじめ登録しておいて下さい。登録用紙は次ぎの二ヶ所に用意しています。

マリアンハウス 〒606 京都市左京区岩倉幡枝町628

電話 075-701-9149

ノートルダム女子大学内国際交流事務室

〒606 京都市左京区下鴨南野々神町1

電話 075-781-1173 内線 2230

インドへの援助、新しい展開へ！ Sr. ジーン・シュミット

「インドへ友愛の手を！」がはじまって15年になります。こんなに長く続けられたのも皆さまのご協力のおかげと深く感謝しています。この15年の間にずいぶんたくさんの子供たちが教育を受け、仕事につけるようにもなりましたし、それに伴って家族や村の人たちの意識も高まってきたように思います。現在援助をしている地域では、子供に正規の学校教育を受けさせることはほぼ定着してきています。それで、この15年目を機会に援助の仕方を少し変えて、今まで個人単位だった援助をグループへの援助に切りかえることにしました。もちろん今まで通り学校教育のための援助もしますが、それ以外に、職業訓練、医療、生活面での援助、路上生活の子供たち、しいたげられている女性のための教育と指導者の養成に力を入れたいと思っています。

ネパールへ愛の心を！

大学図書館司書 岡崎治子

昨夏約3週間、ネパールノートルダム校図書室で図書、ドリルなど（主に英語）1800冊分ほどの基本台帳を作り、ラベルを貼る仕事をしてきました。マリアン前号紙上でボランティアを呼かけていただき、数名の方からお申し出がありました。お互い時間の関係で同行することができず、まことに残念でした。書架は扉付で、テレビもガラスケースに入っています。乾期時の土埃を防ぐためです。自然の美しさと酷しきは背中合せです。

生徒向きの図鑑、年鑑、百科事典、雑誌などの最新情報資料、教員用の指導書、教育ビデオが必要です。しかし輸送が困難です。

人に出会い、多くの物を見てきましたが、私達の小さな協力を、子供達への大きな励ましに代えるため、惜しみなく働いておられるシスター方の姿がいつもありました。

	援
インド	A 定期援助…1年間24 2,000円 分と書いてある事も出 一ブ会員 二人で毎 つ、四人 というよ その場合 絡係にな
	B 一時援助…いつでも、
ネパール	○援助
	○英語の絵本・図鑑・ 寄贈をお願いします。

—同窓会クラスアクティビティご案内—



文学講読クラス

新クラス開講！

かねてより開設希望がありましたフランス語のクラスが始まります。阿部教授と共に美しいフランス語を楽しみませんか？

クラス	講 師	内 容	日時・場所	責 任 者
聖 書	シスター セリーン	聖書を英語で読む	マリアンハウス 第4月曜日13:00~15:00 5/22より開始	池淵律子(6C)
		聖書の読んだ箇所の各人の感想とシスターの解説	名古屋聖心センター (地下鉄市役所前下車) 第2月曜日10:30~12:30 5/8より開始	加藤真理子(2E) 斎藤 晴美(4C)
英文雑誌 の講読	シスター セリーン	タイム誌などによる現代問題等の英文和訳と内容についての討論(日本語で行われます)	マリアンハウス 第4月曜日10:30~12:00 5/22より開始	小永井宏子(4E)
文学講読	シスター モーリンプリンカー	文学作品についての講義と内容についての討論(英語で行われます)	マリアンハウス 第2・第4火曜日5/9より 10:30~12:00	中田記美江(7E)
書 道	寺田九緒	書道具持参	マリアンハウス 第1・第3水曜日 10:30~12:00 5/17より開始	林満智子(3E)
英 会 話	シスター ローズメリーバース (メリノール会)	タイトルを決めてのスピーチやフリー・カンパセーション。能力に関係なく楽しく勉強できます。	マリアンハウス 第1・第3木曜日 10:30~12:00 6/1より	杉江三和子(17E)
フランス語	阿部哲三	初歩から始めます	N.D.大学 ユニソン会館 第1・第3火曜日 10:30~12:00 5/16より開始	高木里美(3E)

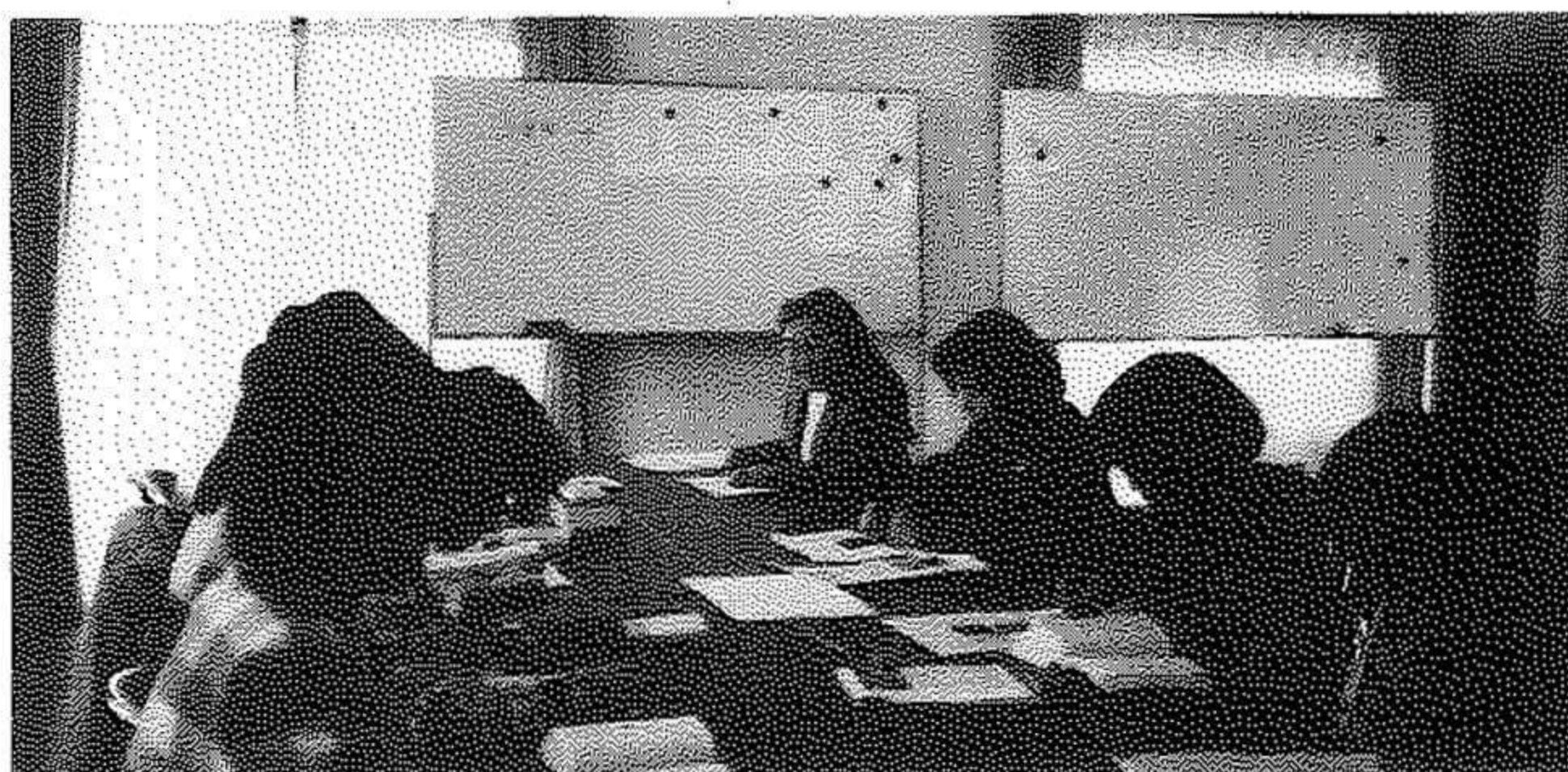
手芸ボランティア	手芸品製作(売り上げ金はインド・ネパールへ)	マリアンハウス 第3金曜日10:00~14:00 5/19より開始	辻美智子(4E) 岡 和(4E)
----------	------------------------	---	---------------------

※各クラス参加費は学期毎に500円。

※各クラスプリントのみ御希望の方には、実費にてお送りいたします。

※御質問もしくはお申し込みは各責任者まで。

※新しいクラス開設について御希望がありましたらマリアンハウスまでお寄せ下さい。



英文雑誌講読クラス

マリアンハウス管理運営委員会報告

昨年冬は、雪がよく降り、マリアンハウスの屋根も瓦が破損したり、テレビのアンテナが傷んだりしましたが、三井ホームの保障期間中により無料で修理してもらうことが出来ました。内部の設備は、アティックに大きな押入れを作り、寝具を十組購入し、宿泊客に備えることにいたしました。

又、コンピューターのプリンターを新しく購入し、名簿をはじめ事務処理がより便利になりました。

当委員会企画のプログラムとして七月に水越学長に講演をお願いいたしまして、日本の教育の問題点などについてお話しいただきました。今後も、母校の先生方をはじめ、様々な分野で御活躍の方々に講演等をしていただきたいと思いますので、御意見・御要望などをお聞かせ下さい。

マリアンハウスの宿泊利用の状況ですが、去年は第十期生の方が四人お泊りになり、御感想を寄せて下さいましたのでお知らせいたします。尚、マリアンハウスの使用規則は次の通りですので、皆様もどうぞ、御利用下さい。

マリアンハウス運営委員一同

中島 克子(1 E) 林 満智子(3 E)
 白井 君子(1 E) 高山 敦子(4 E)
 久萬田久子(1 E) 西村 晶子(5 E)
 服部 万里(2 E) 伊吹 佳子(5 E)

使用できる日時

月、水、金の10:00am～3:00pm

但し、上記の日時以外でも相談に応じます。

休館日

3月20日～4月10日

8月10日～8月20日

12月20日～1月10日

使用料(冷暖房費込み、台所使用可)

10:00am～3:00pm	
2階和室8帖	1,500円
2階和室6帖	1,500円
2階洋室	1,500円
1階ホール	3,000円

宿泊について(冷暖房付、台所・浴室使用可)

宿泊料 1泊1名3,500円

収容人数 10名

チェックイン 3:00pm～5:00pm

チェックアウト 10:00amまで

申し込み方法

2週間前までにマリアンハウスに電話あるいはFAXでお申し込み下さい。

キャンセルは5日前までにご連絡下さい。

それ以後のキャンセルは費用の50%を頂きます。

マリアンハウス

〒606 京都市左京区岩倉幡枝町628

電話 番号 (075) 701-9149

FAX (075) 701-9149

マリアンハウスに泊まって

神尾 篤子(10C紀平)

昨年の紅葉の美しい11月13日に、鴨川べりの下鴨茶寮にて十期生同期会が催されました。大学を卒業してちょうど20年、また初めての同期会でしたが、学年委員の浅井(川中)様、伊藤(吉田)様のお世話により、24名もの参加者があり楽しい会となりました。

この会に先だって、私達4名(伊藤、荒木、吉岡、紀平、すべて旧姓)は12日に京都に集まり、同窓会館マリアンハウスにて一泊させていただきました。

マリアンハウスは同窓会活動の中心となっている所で岩倉にあります。見晴らしのよい高台に建っており、近くにはノートルダム修道院もあり、お世話になったシスターにお会いすることもできると思います。交通の便も京都駅より地下鉄北山駅まで約20分、そこからタクシーで10分程の所にあり、昔に比べ非常に便利です。

建物はすてきなステンドグラスの窓が付いたダークブラウンの二階建てのおしゃれな洋館で、一階は大きな集会所、事務所、台所、浴室、洗面所、二階には和室二部屋、洗面所などがあり、宿泊者は和室に泊めていただけます。そして、台所、浴室は自由に使えます。夜は、事務所の方は帰られ、宿泊者だけになりますが、セコムのシステムが導入されていますので安心です。

このようなすばらしい環境に建物と、寝ごちのよいお部屋とお蒲団があるのに、驚いたことに同窓生で私達が初めての宿泊者でした。

皆様方も大いにマリアンハウスを利用して、大学生だったあの頃にタイムスリップしてはどうでしょうか。

お元気ですか？ 同窓生の方々の御近況紹介

御近況

御近況
いつも失礼してばかりで申し訳ありません。
名張に移り8年目を迎え、この地に骨とうがある
つもりで毎日元気に通っています。木彫教室と楽
しくやらせていただいています。

倉沢雅美

(8 C松原)

大谷佳世子

(5 C西本)

御近況

御 近 況
ベルギーと日本の文化交流の一端をいばと
ベルギーのガラス作家(ル・ルル)の作品の日本の
紹介に協力して下さいます。

近況

近況
小学校教師として忙しい毎日です。
今年は1年生担任としてはりきっています。

岩田典子

(11C岩用)

符本賢子

(23F 大家)

御近況 結婚して早.1年半になり主婦業の
方も板に付いてきました。英語を忘れない
ように今でも英字新聞を読んでいます。
クラスアクティビティにもまた参加したいと思いつ

御近況

御近況
一日昨年、高山で、ベビーバックをオープン致しまして、
観光地、高山にお越しの際は、お立ち寄り下さい。

宇 田 由 美

(19F 嶋田)

福本まゆみ

(7 F池田)

御近況

いつもお世話言。アリがとうございます。福田本まや
ダンススタジオ設立7年目で。ようやく軌道にのってきた。
露台数も多く 5月22日も露台と重なっています。連休は
キャンセルに追われています。皆様よろしくお願い致します。

最近況 2人の娘は保護。退け中学校教師に就け
ておいた。平成6年度より、大阪市立俊徳中学校に専
勤しました。忙し中にも充実した日々を送っています。
3人7-XI-P> 押込に「3人お伝之下にいたる幸い」

金澤菜穂美

(20C勝田)

日本語教師を志して

大村花子 (4E)

いつか海外で日本語を教える
みたいと思っていた私はその願
いを実現させるため二年前に渡
米した。しかし教育の場は仲々
得られず、数ヶ月の紆余曲折の
後にやっと大学の日本語教師の
アシスタントとして職を得た。
教材作りの手伝い、テストの採

点、クラス内外での個人指導な
どが主な仕事である。
英語はできるだけ使わず日本
語で教えるという日本での教授
法は当然アメリカでは通用しな
い。英語で教えることは予想以
上に難しく、自分の足りなさを
完膚なきまでに知らされた。し
かしそうした苦しく、みじめな
思いを経験したことによって多
くの貴重なものを学んだ。専任

共に旅して

住駒禎子 (3E北)

私は今まで色々な旅を経験し
ましたが、昨年五月下旬から六
月上旬に行った、イスラエル、
イタリア、フランスの聖地巡礼
は新たな出会いの旅でした。聖
地イスラエルではマリア様がお
告げを受け、イエズス様が三十
年間過されたナザレ、洗礼者ヨ

ハネから洗礼を受けられたヨル
ダン川、宣教なさったガリラヤ
湖畔、御変容なさったタボール
山、ザーカイと会った古い町エ
リコ、モーゼが四十年間迷った
砂漠、死海写本が発見されたク
ムラン、ポツカリ浮ぶ死海、イ
エズス様がお生れになったベツ
レヘム、血の汗を流されたゲッ
セマネ、エルサレムに入って、
最後の晩さんの部屋、十字架を

主婦のオランダで見たもの

三井良子 (6E小林)

兵庫県南部地震の被害地の皆
様に心からのお見舞を、申しあ
げます。

この原稿締め切りの押し迫っ
た17日、流感でダウンしている
所に大震災のニュースを聞き、
ショックを受けてしまった。

神戸 それは日本で一番住み

たいところとアンケート調査も
さる事ながら、私にとっては嫁
ぐ前の本籍地であり、父の故郷
であった。それがこんな無惨な
姿と化し四千人以上の犠牲者を
出してしまうとは。今日も五才
の男の子が五十六時間ぶりに救
出されたが、母は遺体で見つか
っており、『お母さんは?』と尋
ねられた父は、『またファミコン
しような』としか声がかけれ

同窓生だより

教師の授業方法からも学ぶ点は
多かった。言葉を使えるように
するのが教師の役割という徹底
した意識をベースにして、学習
者を動かして理解させるとい
う授業スタイルは、「勉強」、「指導」
という私の持っていたイメージ
とは全く異なったものであった。
この経験によって日本語教育
を客観的に観察、分析すること
ができたと思う。

今、この体験を将来にどう生
かせるかを考えている。どのよ
うな日本語教育の領域で自分が
貢献できるのか、より具体的
なテーマを見出し、私なりのか
たちで日本の言葉や文化を伝え
られればと願っている。



背負われて歩まれたピアドロロ
ーサ、処刑されたゴルゴタの丘
に建てられた聖墳墓教会、二人
の弟子の前にお現れになったエ
マオそして空路イタリアへ。バ
チカンのシステイナ礼拝堂、
ローマの町の地下のカタコンベ
の遺跡、フイレントツェのサンタ
マリアデルフィオーレ教会、聖
フランシスコの町アシジ、同行
の司祭の故郷ペローナ、夜行で

パリへ行き、不思議のメダイの
教会、ステンドグラスが美しい
サントシャベル、旅の最終地は
聖ベルナデッタにマリア様が出
現なさったルルドでした。旅行
中毎日記念の場所でミサに与か
りました。二千年の年月を経て
も主がとても身近かに感じられ
ました。これから主との二人
旅を続けていきたいと願ってま
す。

なかったと。人事とは思えず、
胸が痛む。

昨年の九月、十月と文部省か
らオランダのデルフト工科大学
へ派遣された三井について行
き、Dijk (堤防) など見る機会
に恵まれた。国土の三十パーセ
ントが海面より低いオランダで
は、度重なる洪水の被害の経験
から幅百メートル、全長三十二
メートルの大堤防を国の北に築

いていた。そのPier (橋台) 一本
の高さが、三十から四十メート
ル(十階建のビルの高さに相当)
あり、その中に入ると、まるで
ピラミッドの中に入っているよう
な厳さと、人命を尊ぶ根の深さに
圧倒された。又、国の南部のCanal
(運河) のすべての水をコント
ロールするデルタプランも国家
プロジェクトとして完成してい
るオランダに感服して帰国した。

第一期卒業

三十周年への

御案内

一期生の皆様にはお健やかに過ごしの事と存じます。

一期生が卒業して今年で三十年の月日を重ねました。同窓会も三十周年を迎えられます。今年と同窓会総会には、昨年建設されましたユニソン会館で開催され、卒業生の皆様に御披露されます由。そこで一期生の三十周年記念のお祝は、学校側の御好意を泌み入れてユニソン会館を見学、同窓会総会に出席、昼食を同窓生の皆様と一緒にし、その後一期生だけお部屋を移して、先生方をお茶を頂きながら談笑のときを持ちたいと思います。皆々様にはノートルダムの卒業生と云う誇りのもと頑張ってきた事と存じます。三十年の月日は長くもあり短かった様にも思われますが、それぞれの思い出を語り合い、母校の発展を見ながら学生時代に浸ろうではありませんか。別便の案内も熟読の上、同窓会の返信用ハガキの近況欄に出欠を明記の上ご返送お願い致します。五月二十八日には是非ご出席下さいませ。

第六期卒業生の

皆様へ

この度の阪神大震災で被害を受けられた方々に、ここからの御見舞を申し上げます。

私共六期生は今年卒業二十五周年同窓会のお知らせにと頂いたスぺーですが、同窓会の皆様で被害にあわれた方々、又御家族やお知り合いで被害にあわれた方もいらっしゃる事と思います。少し落ち着きましてから皆様とお会い出来る機会を持てればと考えています。くわしくは又葉書にてお知らせいたします。

六期生同窓会委員一同

第十一期卒業

二十周年の

お誘い

十一期生の皆様お元気でいらっしやいますか。家庭にあつてはベテラン主婦として、社会にあつては、中堅のご活躍と存じます。

さて、早いもので、私達が母校を

卒業してから二十年が経ちました。

その間の社会や個人的環境の変化は、人生の中でもたいへん大きなものであったと思います。母校もまた、新しい時代を迎えました。ユニソン会館やカリオンタワーのそびえるニュー・ノートルダムで、楽しいひとときを過ごしたいと思えます。遠方の方もぜひご参加ください。

○平成七年六月十一日(日)

午前十一時三十分開始

○ノートルダム女子大学

○会費 五千元

尚、詳細は、後日ご連絡致します。

第一回

十期生同窓会を

開いて

紅葉の美しい昨年の11月13日(日)、京都の下鴨茶寮で卒業後20年ぶりに10期生の同期会を致しました。卒業後初めての集いであり、何人の方が来て下さるか不安でしたが、遠くは北九州から東は関東の方まで24名もの御参加がありました。懐かしい比叡山を背景に鴨川を眺めながら京料理を味わい皆様の御近況をお聞きしました。子育て中、お子様が大学生

になり第二の人生を考慮中、又、仕事を御活躍されている方など興味深いお話をお聞きし、その後は学生時代そのままの賑やかなおしゃべりの時間となりました。

皆様お変わりなく、制服姿が思い出される有意義な一時となりました事を御報告申し上げます。

10期生学年委員

第四期卒業生の皆様へ

本年一月十七日の阪神大震災で同級生の小山堯子(旧姓弦巻)さんが亡くなられました。

ご冥福をお祈りいたします。

又被災された方々にお見舞い申し上げます。

おくやみ

左記の方々が亡くなりになりました。御冥福を心からお祈り申し上げます。

北本揚次郎先生(元教務部長)

H 5・12・21

久保田倫子様(1E首藤)

H 6・4・30

竹谷 美香様(25C) H 7・3・9

阪神大震災のお見舞い申し上げます

このたびの阪神大震災による被災地在住の同窓会員の皆様の被害状況を、学年委員さん方にお願ひしてお調べいただきましたところ、家屋の被害など多々あり、あらためてお見舞い申し上げます。

被災された方々への義援金として中部支部、手芸ボランティアからそれぞれ10万円ずつ、個人会員から1万円をお預かりいたしました。まことに有難うございました。役員会でこのお金の扱いについて協議いたしました結果、本部会計からも29万円を拠出し、合わせて50万円を、一般からの援助が届きにくく、かつ同窓会に関係のあるところへお送りすることに決定し、同窓生がいらっしゃる西宮のカルメル会修道院に全額お送りいたしました。カルメル会は観想修道会で、世間とのつながりがほとんどなく、生計を立てるための作業場が潰れてしまいました。“有効に使わせていただく”と大変喜んでいらっしゃいました。

- 同窓会では、この秋に同窓会会員名簿を発行する予定であります。そのために皆様の正確なご住所、お名前、お電話番号が必要です。総会の出欠ハガキを必ずご返送下さい。またお名前にはフリガナをおつけ下さいますようお願いいたします。
- 同窓会や母校の行事予定は「マリアン」に掲載しておりますが、掲載しきれなかった予定などを知りたい方にお知らせいたします。希望なさる方は出欠ハガキ(表)の記入欄に○印をおつけ下さい。
- 昨年の総会でご承認をいただいた新しい会則は、この秋発行予定の名簿に掲載いたします。
- 昨年の11月3日の大学祭に例年通り同窓会も一室をお借りしてバザーを開きました。62,850円の売り上げがございました。皆様どうもありがとうございました。本年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。
- 一期生の斎藤めぐみさんとND女学院同窓生の河原崎多恵子さんが中心となって、「葦笛の会」(相談・指導Sr.メリーキャサリン)をお作りになりました。この会は琵琶湖畔、唐崎にある祈りの家でノートルダム精神の中で育まれた同窓生が人生の道をより豊かに歩めるように相互養成をはかる、祈りと黙想、講演会を中心にしたものです。会はND女学院同窓会の傘下におかれています、ノートルダム関係者には開かれております。関心がおありの方は斎藤めぐみさんまでお問い合わせ下さい。

平成五年度 会計報告

自 平成5年4月1日
至 平成6年3月31日

収入の部		支出の部		
科 目	決 算 額	科 目	予 算 額	決 算 額
前年度繰越金	27,063,687	総会費	500,000	563,353
終身会費	9,235,000	マリアンスカラシップ	870,000	0
資産運用益	857,152	卒業記念品費	400,000	815,124
マリアンスカラシップ返済金	250,000	通信費	700,000	767,821
		印刷費	1,300,000	1,211,310
		中部支部活動費	150,000	150,000
		関東支部活動費	150,000	150,000
		文具消耗品費	50,000	46,988
		交通費	500,000	362,950
		クラスアクティビティ	500,000	640,532
		慶弔費	100,000	161,500
		会議費	500,000	571,586
		雑費	200,000	123,550
		マリアンハウス運営費	2,500,000	2,500,000
		次年度繰越金		29,341,125
合 計	37,405,839	合 計	8,420,000	37,405,839

平成六年度 活動報告

五月
○各種文化教養クラス春期開始（四月より）

○総会

○支部との役員懇談会

○手芸ボランティア活動開始

七月

○学長講演会 於・マリアンハウス

八月

○ノートルダム小学校40周年記念同窓会出席

九月

○各種文化教養クラス秋期開始

○マリアンハウスオープンデー

○学年委員懇談会

十月

○ユニソン会館竣工式出席

十一月

○大学祭バザー参加

○国際交流ボランティア活動開始

○大学・同窓会関係物故者のためのミサ出席

○中部支部会出席

十二月

○「マリアン」原稿依頼

○Xマスパーティー（クラスアクティビティ）

一月

○各種文化教養クラス冬期開始

二月

○「マリアン」二十五号編集開始

三月

○新入会員への説明会

○平成六年度会計報告書作成

○第三十一回卒業式参列

四月

○平成七年度入学式参列

○平成七年度予算案作成

○「マリアン」二十五号発送

○総会準備

※今年度のマリアンスカラシップの該当者はありませんでした。

編集後記

今年度もマリアン二十五号を皆様のお手元にお届けすることが出来、役員一同安堵いたしました。

今回は、時代と共に変革していく大学の様子や、同窓会自体のさまざまな活動など内容も豊富にお伝え出来たのではと思っております。

いつもながら大学より多大なご協力をいただき大変感謝いたしております。

それと同時に原稿をお寄せ下さいました皆様方に改めて心から御礼申し上げます。

表題はSr.セリーンの直筆です。